

2017 年 3 月 22 日

京セラコミュニケーションシステム株式会社
一般財団法人東京大学出版会
株式会社 P H P 研究所
ベルリッツ・ジャパン株式会社

**次世代を担う人材を育成する教育サービス「BizArts」を提供開始
～本質を学び見識を身に付けるリベラルアーツを、場所を選ばず手ごろな価格で～**

京セラコミュニケーションシステム株式会社（本社：京都市伏見区 代表取締役社長 黒瀬 善仁、以下 KCCS）は、一般財団法人東京大学出版会（所在地：東京都目黒区、以下東大出版会）、株式会社 P H P 研究所（本社：京都市南区 代表取締役社長 清水 卓智、以下 P H P 研究所）、ベルリッツ・ジャパン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長 松尾 茂樹、以下ベルリッツ・ジャパン）と協業し、次世代を担う人材育成を目的とした教育サービス「BizArts（ビズ・アーツ）」の提供を 2017 年 4 月 17 日から開始します。

ビジネスのグローバル化が進展する中、日本の国際的な競争力は年々失われていると言われています。このような状況下において、多くの企業は、多様な価値観・歴史観を持った人たちと文化の相違を越え、信頼関係を築きビジネスを円滑に進めることのできる人材の育成を迫られています。そして、そのような人材には専門技術やビジネススキルだけでなく、歴史、哲学、宗教、文化を学ぶリベラルアーツをベースとし、物事の本質を見極め、判断ができる能力が必要とされています。

しかし、現在のリベラルアーツ教育は、大学における取り組みは広がりつつあるものの、社会人を対象としたものは、一部のビジネススクールで行われるに留まっています。リベラルアーツは、多忙なビジネスパーソンにとって時間と費用の観点で容易に学べる状況ではありません。

BizArts は、現場リーダー層（課長層）や新社会人など将来を期待されるビジネスパーソンが学ぶべきリベラルアーツの教育コンテンツや、京セラ株式会社 名誉会長 稲盛 和夫、松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社） 創業者・株式会社 P H P 研究所 創設者 松下 幸之助の経営実学コンテンツなどをオンラインで提供する教育サービスです。時間や場所を気にせず学習でき、手ごろな価格でご利用いただけます。本サービスでは、教育コンテンツを学ぶだけでなく利用者間の交流を実現し、新たな気付きを得ることにより継続的な学習を支援します。また企業独自の教材でコンテンツを作成・配信することが可能で、企業内研修にも活用できます。

BizArts の提供にあたり、企画およびプラットフォームの開発を KCCS が担当します。リベラルアーツの教育コンテンツ制作は東大出版会が行い、松下幸之助の経営実学コンテンツは P H P 研究所から提供されます。またプロモーションおよび販売については、ベルリッツ・ジャパンが行います。

今後、プラットフォームやコンテンツの開発を進め、2017 年 4 月 17 日から順次、企業・大学・個人向けの商用サービスを展開します。BizArts は文化の相違を越えた魅力ある人材の育成を目指して参ります。

■ 概要

名 称	オンライン教育サービス「BizArts（ビズ・アーツ）」
提 供 開 始 日	2017 年 4 月 17 日
価 格	1 ユーザ：1,250 円／月（税込）
詳 細 情 報	URL： http://www.kccs.co.jp/bizarts/index.html

■ 特長



ビジネスに役立つ リベラルアーツ

ビジネスに着眼したオリジナル講座をラインナップ。リベラルアーツを中心に、経営実学、講師推薦の参考図書、時事問題を含めた豊富な教育コンテンツを随時更新します。



学習シーンにこだわった アプリケーション

「読みながらメモをまとめる」「メモを見ながらレポートを書く」といった操作を、デスクトップやスマートフォンなどのデバイスごとに最適化しています。



自分軸を確立するための 他者との交流

レポートでの交流（他の利用者からの「共感」や「質問」など）を通じて、多面的・多角的な視点や、新たな気づきを獲得できます。



企業内研修に適した 管理者機能

学習状況の確認だけでなく、自社独自の教育資料なども配信できるため、企業内研修にも適しています。

■ リベラルアーツ教育コンテンツ例

言語学

×

マーケティング

社会・経済の仕組みを知る

経済社会とメディアの深い関わり

～メディア再帰社会のために～

石田 英敬

東京大学大学院
 総合文化研究科 教授
 同大学院
 情報学環 教授（兼担）



編集：東京大学出版会

哲学

×

経営戦略

社会・経済の仕組みを知る

利益とモラルの両立から企業成長を考える

～資本主義と日本の儒教～

中島 隆博

東京大学
 東洋文化研究所 教授



編集：東京大学出版会

■ 経営実学コンテンツ

なぜ経営に哲学が必要なのか



京セラ株式会社
名誉会長 稲盛 和夫

経営の哲学
～ 繁栄発展への発想～



松下電器産業株式会社
(現 パナソニック株式会社) 創業者
株式会社 P H P 研究所 創設者 松下 幸之助

* 稲盛和夫の関連コンテンツは京セラ株式会社から提供。

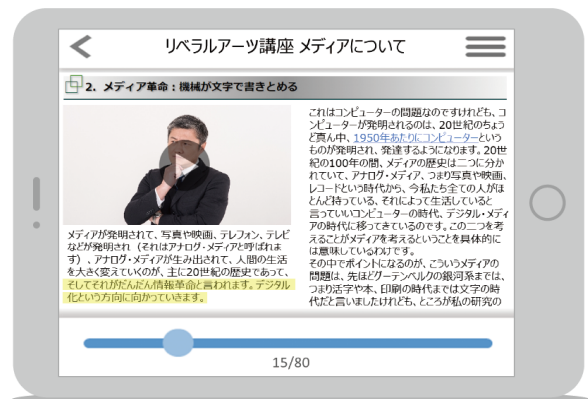
■ 利用イメージ

パソコン・スマートデバイスでご利用いただけます。

スマートフォン



タブレット



■ 代表的な利用シーン

職制別研修

- ◆ 役員・部長などへの昇格時の必須教養コンテンツ
- ◆ 課長研修におけるディスカッションテーマでの採用

海外赴任者学習

- ◆ 海外赴任前、赴任中の日本文化や異文化の学習

自己啓発

- ◆ 全社員向け一般教養コンテンツ
- ◆ 企業の福利厚生制度内での社内輪読教材

新人・内定者教育

- ◆ 配属前のビジネス視点・視座の基礎学習

* サービスの内容は予告なく変更させていただく場合があります。
* 製品名および会社名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。
* 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。

ご参考

■京セラコミュニケーションシステム株式会社(KCCS)について (URL : <http://www.kccs.co.jp/>)

KCCS は、大学における電子学術書の普及を目指し、2010 年から大学図書館と共同で学生・教職員を対象とした電子学術書配信の実証実験を行い、学習に適した電子書籍活用に関するノウハウを蓄積して参りました。そして、こうしたノウハウを活かし、電子書籍ソリューションを提供しています。また、京セラ独自の経営管理手法「アメーバ経営」の導入コンサルティングを手がけています。

■一般財団法人東京大学出版会について (URL : <https://www.utp.or.jp/>)

東大出版会は、1951 年の設立以来、「大学に於ける研究とその成果の発表を助成するとともに、広く一般書、学術書の刊行により学問の普及、学術の振興を図る」（設立趣意書）ために、ユニヴァーシティ（総合大学）が発信するあらゆる学問分野かつ学際的領域に即して、学術研究成果の公開を行っています。また、高等教育に資するコンテンツを開発し提供するための新たなメディアの可能性を探りつつ、将来世代に向けての創造的な出版のかたちを追求しています。

■株式会社PHP研究所について (URL : <http://www.php.co.jp/>)

PHP 研究所は昭和 21 年（1946）、パナソニック（旧松下電器産業）グループ創業者・松下幸之助によって創設されました。「PHP」とは“Peace and Happiness through Prosperity”の頭文字で、「繁栄によって平和と幸福を」という願いをあらわしたものです。昭和 22 年（1947）の月刊誌『PHP』創刊以来、様々なジャンルの雑誌・書籍を出版、数多くのベストセラーを刊行しています。また政策シンクタンク PHP 総研による研究提言、PHP ゼミナールによる企業研修事業等も展開しています。

■ベルリッツ・ジャパン株式会社について (URL : <http://www.berlitz.co.jp/>)

ベルリッツは 1878 年に米国で創業し、個人のほか全世界で約 20,000 社以上、国内 4,300 社以上の企業がベルリッツで外国語を学んできました。現在、株式会社ベネッセホールディングスの 100%出資子会社として世界約 70 以上の国と地域、約 500 のランゲージセンターとのネットワークのもと、10 カ国語以上の外国語教授・留学等の語学に関わるサービス、ならびにグローバル人材育成に関するサービスを提供しています。近年ではグローバル社会で通用するコミュニケーション力、リーダーシップ等“行動に変化を起こす”トレーニングの開発に注力しています。